



2025 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 四国化成ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡 邊 充 範
(コード番号:4099 東証プライム)
問合せ先 取締役企画管理担当 安 藤 慶 明
(TEL. 0877-22-4111)

連結子会社による固定資産取得（新 R&D センター建設）に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、当社連結子会社で化学品事業を展開する四国化成工業株式会社による新 R&D センター（仮称）の建設について決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 子会社の概要

- (1) 名称 : 四国化成工業株式会社
- (2) 所在地 : 香川県丸亀市土器町東八丁目 537 番地 1
- (3) 代表者 : 代表取締役社長 濱崎誠
- (4) 事業内容 : 化学工業薬品、医薬品、医薬部外品、化学肥料、農薬の製造、加工及び販売等
- (5) 資本金 : 300 百万円
- (6) 設立年月日 : 2022 年 1 月 11 日
- (7) 株主 : 当社 100%

2. 建設の目的

当社グループは長期ビジョン「Challenge 1000」において、事業基盤の強化に向けた人的資本経営の一環として、職場環境改善のための投資を重要施策と位置づけています。化学品の研究開発拠点である現在の R&D センターは老朽化に加え、今後更なる従業員の増加が見込まれる中で研究開発設備やスペースの確保が課題となっています。こうした課題を解決し、研究開発力をより強化するために、香川県綾歌郡宇多津町の現 R&D センター敷地内に新 R&D センター（仮称）を建設することといたしました。

R&D センターでは電子化学材料開発部と機能材料開発部が半導体やプリント配線板などの最先端電子部品に使われる材料の研究開発を、無機化成品開発部がタイヤ原料や硫黄関連材料の研究開発を進めており、各開発部が属する事業のさらなる拡大を目指しています。最先端の実験設備と働きやすいオフィス環境を備え、研究開発の高度化とイノベーションの創出を支えるとともに、従業員一人ひとりが安心して能力を発揮できる職場を実現します。

<外観イメージ>



3. 新R&D センターの概要

所在地	香川県綾歌郡宇多津町浜二番丁 14-1
建物概要	地上 4 階建（地下なし） 鉄骨造 建築面積：2,516 m ² /延床面積：6,865 m ²
主な施設	ラボ（クリーンルーム、イエロールーム*等）、オフィス、会議室、食堂 他 ※新試作棟（鉄骨造地上 1 階建）を併設
着工時期	2026 年 1 月（予定）
竣工時期	2027 年 12 月（予定）
操業開始	2028 年春頃（予定）
投資予定額	約 66 億円

*イエロールーム 感光性材料や光に敏感な物質を扱うため、特定波長の光を遮断した照明環境を備えた部屋のことです。

建物全体には高効率な空調・照明設備を導入し、省エネルギー性と快適性を両立させた環境配慮型の設計としています。また、「ZEB Ready*」認証の取得を予定しており、エネルギー使用量の最適化と環境負荷低減を通じて、持続可能な施設運用を推進してまいります。

*ネット・ゼロ・エネルギー・ビル・レディ 建物の年間一次エネルギー消費量を 50%以上削減した建築物に与えられる認証です。

4. 相手先の概要

＜施工＞ 未定

＜設計・工事監理＞

名称	プラナス株式会社一級建築士事務所	
所在地	東京都千代田区内神田 1-2-4 京阪大手町ビル	
代表者の役職・氏名	代表取締役 CEO 林 正剛	
事業内容	研究・開発施設の企画、設計、監理（意匠・構造・設備・F.F.E）、イノベーション戦略策定、不動産コンサルティング	
資本金	100 百万円	
設立年	1990 年 11 月	
当社との関係	資本関係	特筆すべき事項はありません。
	人的関係	特筆すべき事項はありません。
	取引関係	特筆すべき事項はありません。
	関連当事者への該当状況	特筆すべき事項はありません。

5. 今後の見通し

本件が 2025 年 12 月期連結の通期業績予想に与える影響につきましては軽微であると見込んでおりますが、今後開示すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。